



中小っ子

令和5年12月22日発行

No.9

発行責任者：和嶋 康彦



1904年(明治37年)4月26日開校【美濃開墾合資会社事務所にて授業開始】～2023年(令和5年)開校120周年

学校ホームページへはこちら

充実した冬休みに

校長 和嶋 康彦

本日をもって87日間の2学期が終了いたします。早いもので今年度の「4分の3」を終えます。今年の夏の暑さは過去最高を記録。熱中症対策に心をくたく日々でした。しかし、教室・多目的室・職員室にはエアコンが設置されていたため、教育活動への大きな影響はなく、穏やかな年末を迎えられそうです。

2学期を振り返ってみると、様々な行事がありました。町営プールで行った水泳学習、9月から行った体力づくり(マラソン)では、距離やタイムに進んで挑戦する姿があり、たくましさを感じました。10月末には学習発表会を開催し、4年ぶりの全校器楽と全校合唱を披露し、お客さんを楽しませていました。11月は、保育園児と見守り隊を招いた中小まつりでは、自分だけではなく、他者を楽しませる喜びを感じているようでした。12月には、高木町長さんを迎えての授業(3～6年)や栄養教諭による食育指導などがあり、子どもたちは多くの刺激をもらっていました。

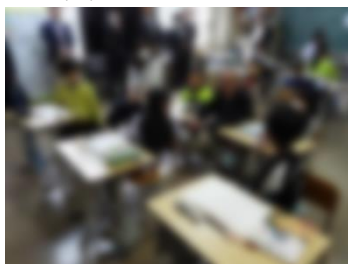
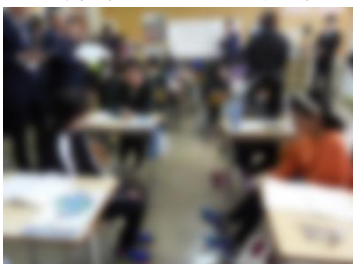
また、普段の授業への頑張りもたくさん見られました。10月には先生方の授業研究で、管内へき地・複式教育研究大会(兼士幌町教育研究大会)を開催。参加した先生方より、「子どもたちが集中していた」「子ども同士で学び合う・教え合う姿勢が良かった」と、お褒めの言葉をいただきました。また、「子どもをまん中にした学校づくり」という本校の研修の柱についても、「素晴らしい研究です」「重要な視点であると共感しました」などの感想が寄せられました。各種作品募集にも積極的に応募し、陸上大会、十勝子ども大会、消防署の標語コンクールなどで表彰することが多く、子どもたちと一緒に喜び合いました。

児童会の取組も立派です。三役のクリーン作戦では、普段掃除をしない場所(廊下の壁や床の雑巾がけ)を提案し、校舎が明るくなりました。文化委員会では、図書の本出しだけでなく、「好きな本の木」の掲示物を作成。おすすめの本カードを貼る活動をとおして、読書への関心を高める取組を行っています。保体委員会では、健康遊びを企画。運動をとおして健康を維持できるように、全校遊びを実施していました。子どもたちは、自分達のアイデアで学校生活をより豊かにする力があります。

しかし、課題もあります。大きな行事やイベントが終わると、気持ちが学習中心の生活に戻りきれず、いさかいやトラブルが起きてしまいがちです。その時は、具体的な事案をきっかけに、人との関わり方や適切な人間関係の築き方を学べるよう指導しております。ご家庭においてもトラブルを「子どもが人との関わり方を学ぶチャンス」ととらえ、丁寧にご指導していただけますようお願いいたします。

明日から冬休みが始まるにあたり、子どもたちへの挨拶で3つのことについてお話ししました。「① 健康のための早寝早起きし、交通事故に気をつけよう！ ② 家族のためにお手伝いに励もう！ ③ いろいろなことに挑戦してみよう！ そして、来年の1月16日(火)の始業式に、全員が元気な姿でお会いしましょう。」

保護者・地域の皆様、2学期の本校への教育活動、PTA活動へのご支援ご協力に改めて感謝申し上げます。24日間の冬休みが、充実したものとなるようよろしく願いいたします。皆様にとって素晴らしい新年を迎えられますことを心より祈念しております。



管内へき地複式研(町研)の様子
(左から、高学年、中学年、低学年学級)

「あ挨拶・い命・う運動・え笑顔・お思いやり」を、子どもたちの学校生活の合い言葉に

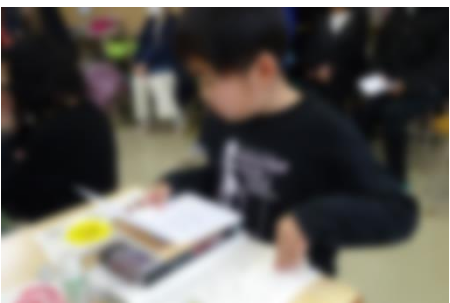
120周年記念事業

12月18日(月)は、開校120周年記念事業として、帯広北高等学校のチアリーディング部「BLUE CLOVERS」の皆さんの演技と、「カメラータ・クラリネットアンサンブル」の皆さんの演奏会を行いました。「BLUE CLOVERS」の皆さんは、元気潑刺。高く重なるタワーやアクロバットな動きで、子どもたちを夢中にさせていました。「カメラータ・クラリネットアンサンブル」の皆さんは、木管楽器の優しい音色を奏で、クリスマス曲やディズニー曲を演奏し、子どもたちを魅了していました。2組との素晴らしい出会いに感謝し、それぞれ記念撮影をさせていただきました。思い出に残る素敵な一日になりました。(感染症対策として、地域の皆様への参加案内をご遠慮させていただきました。)



授業参観

12月7日(木)に、2学期末の授業参観を行いました。低・中・高の3学級でそれぞれ授業を公開しました。低学年は国語科、中学年は体育科、高学年は算数科を公開しました。子どもたちが、それぞれ活躍する場面があり、普段の様子が感じられたと思います。終了後には全体・学級懇談会を開催し、2学期の振り返りと冬休みの暮らしについて説明をしました。保護者の皆様には、ご多用中にもかかわらずご来校いただき誠にありがとうございました。



低学年の様子

中学年の様子

高学年の様子

高木町長さんの授業が実現!(総合、中・高学年)

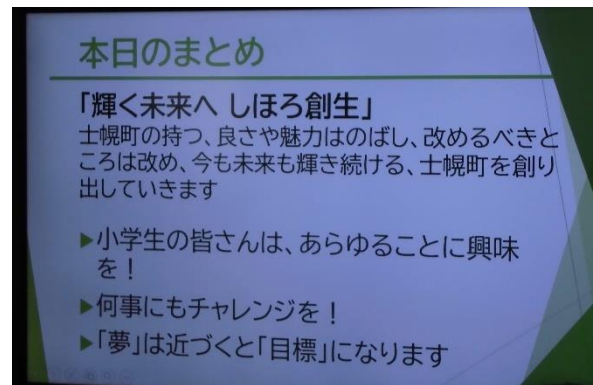
12月5日(火)は、中士幌小学校に高木町長さんが来校し、中学年と高学年に向けて授業をしてくださいました。中学年は、4年生の社会科で士幌町の「三英傑」に調べていたところ、飯島房芳さんが10代目士幌町長だったため、町長さんにお手紙を出して、今回の出前授業が実現しました。町長さんは、士幌の三英傑のことや農業の歴史、農村ユートピアへの思いをわかりやすく説明してくださいました。子どもたちはいつも以上に真剣に話を聞き、しっかりとメモをとっていました。

高学年は、5年生の総合で「士幌町を持続可能なまちに」とのテーマで学習をすすめています。士幌町の現状を教えてほしいという子どもたちの願いを叶えるために町長さんが来てくださいました。士幌町も他の町と同様に、人口減少が予想されます。その危機を回避するためのアイデアを、町長さんの説明を聞きながら考えていました。

町長さんの説明は、子どもたちにとってわかりやすいものでした。そのため、次の学習への意欲も高まり、学びも深まっていました。子どもたちの想いが町長さんの心を動かし実現した学習。まとめに向けて、ますます頑張ってくださいね。



中学年の様子



高学年の様子

中央中学校入学説明会

12月12日(火)に、中央中学校において町内6年生と保護者を対象にした入学説明会が行われました。士幌小、上居辺小、中士幌小の6年生計46名が集い、3グループに分かれて1・2年生の授業を見学しました。授業を見た後は、学習や生活について、中学校の先生よりお話があり、生徒会からも中学校の生活について、プレゼンテーションの発表がありました。4名の6年生にとっては、進学への期待が膨らむ大切な時間となりました。



中小まつりでエンジョイ!

11月29日(水)に中小まつりを行いました。全校児童が3つの縦割り班に分かれて活動し、1班は「きみもお宝探検隊」、2班は「おばけやしき」、3班は「かしの葉っぱつかみゲーム」を企画・運営しました。

当日は、毎朝子どもたちの交通安全ために尽力されている「見守り隊」の皆様や「なかしほろ保育園」の皆さんにも参加してもらい、楽しい時間を過ごしてもらいました。子どもたちは、楽しませる側と楽しむ側の両方を体験し、充実した表情をしていました。人を喜ばせる「楽しさ」を味わう時間となりました。



1班「きみもお宝探検隊」

2班「おばけやしき」

3班「かしの葉っぱつかみゲーム」

1月の行事予定

- 1日(月) 元日 年度始休業 学校閉庁日
- 2日(火) 年度始休業 学校閉庁日
- 3日(水) 年度始休業 学校閉庁日
- 4日(木) 学校閉庁日
- 5日(金) 学校閉庁日、町新年交礼会
- 8日(月) 成人の日
- 10日(水) サポート冬講座、管内校長会議
- 13日(土) 北部方面スケート大会(予備日20日)
- 15日(月) 職員会議
- 16日(火) 3学期始業式
- 19日(金) 児童会⑭、英語検定
- 22日(月) 校長会議、教頭会議
- 23日(火) 学力検査①
- 24日(水) 学力検査②、研修日⑫
- 26日(金) 作品発表会、北部方面養護研、町学校経営研修会
- 29日(月) スクールカウンセラー来校③
- 31日(水) 校内スケート記録会、分掌会議

※学校のスケートリンク造成ができない場合は、町営スケートリンクでの授業を行います。

学校閉庁日について

士幌町では、昨今、全国的な話題となっている学校における働き方改革の取組の一つとして、教職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持することを目的に、「学校閉庁日」の取組を全ての学校で実施しています。

これに伴い、本校では、次のとおり学校閉庁日を設定することとしましたので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、学校閉庁日に教職員は勤務しませんので、学校への連絡等はこの期間外にお問い合わせいただくとともに、緊急の連絡が必要な場合には次の連絡先までお願いいたします。

- 1 学校閉庁日
令和5年12月29日(金)～
令和6年1月5日(金)の8日間
- 2 緊急連絡先
士幌町教育委員会 5-4732